

松阪市の財政状況

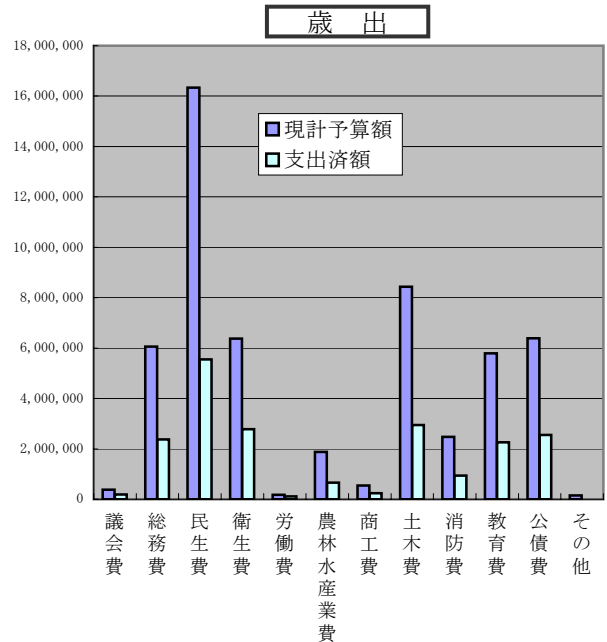
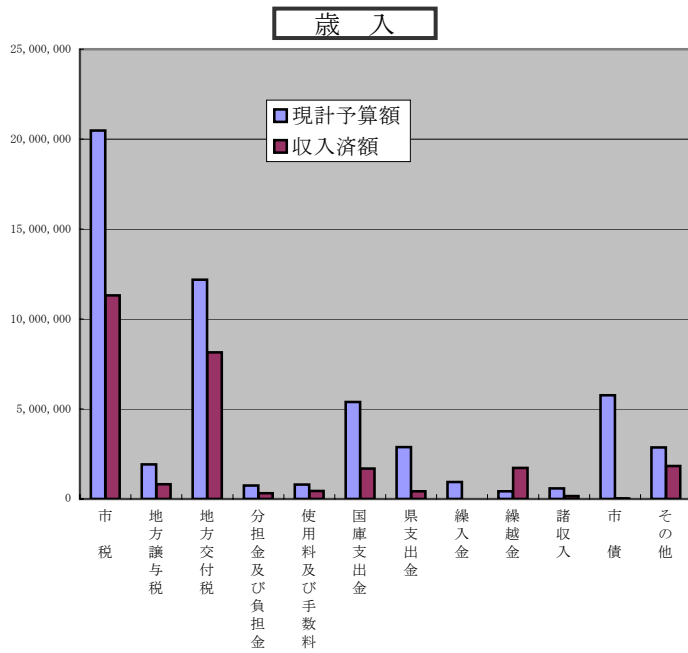
この財政状況の公表は、市の財政がどのように運営されているか、また、どのような状況にあるのかを市民の皆様幅広く知っていただくためのものです。市民の皆様には、市財政について、なお一層のご理解をいただき、市勢発展のためにご協力をお願いします。

◎平成18年度予算の執行状況

※執行状況は平成18年9月30日現在のものです。また、現計予算額には繰越明許費を含んでいます。

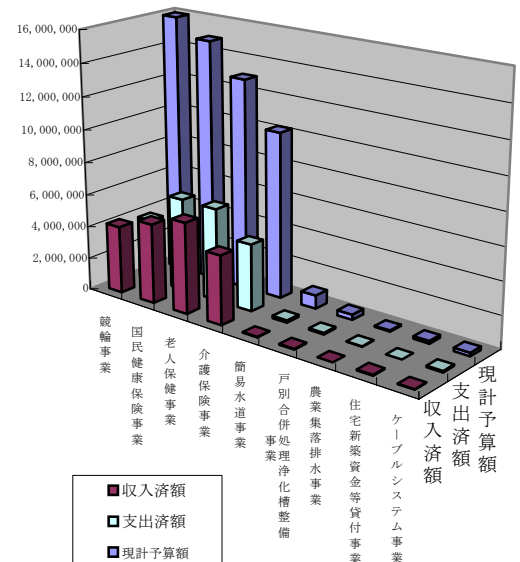
◆一般会計

〈歳入〉				〈歳出〉			
区分	現計予算額	収入済額	収入率	区分	現計予算額	支出済額	執行率
市税	20,481,833	11,317,813	55.3%	議会費	382,240	186,217	48.7%
地方譲与税	1,923,763	826,876	43.0%	総務費	6,056,978	2,379,340	39.3%
地方交付税	12,180,899	8,153,481	66.9%	民生費	16,337,619	5,548,772	34.0%
分担金及び負担金	749,579	323,371	43.1%	衛生費	6,382,737	2,787,743	43.7%
使用料及び手数料	795,216	439,834	55.3%	労働費	179,462	117,299	65.4%
国庫支出金	5,385,346	1,699,161	31.6%	農林水産業費	1,879,049	654,891	34.9%
県支出金	2,887,946	424,775	14.7%	商工費	545,960	247,581	45.3%
繰入金	940,329	0	0.0%	土木費	8,429,768	2,946,319	35.0%
繰越金	433,150	1,717,801	396.6%	消防費	2,474,223	942,410	38.1%
諸収入	578,519	167,399	28.9%	教育費	5,795,540	2,262,356	39.0%
市債	5,769,168	21,100	0.4%	公債費	6,387,319	2,551,985	40.0%
その他	2,871,785	1,829,198	63.7%	その他	146,638	996	0.7%
合計	54,997,533	26,920,809	48.9%	合計	54,997,533	20,625,909	37.5%



◆特別会計

会計別	現計予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
競輪事業	15,975,673	4,157,198	26.0%	3,852,396	24.1%
国民健康保険事業	14,883,652	4,914,885	33.0%	5,739,145	38.6%
老人保健事業	12,975,445	5,619,372	43.3%	5,728,556	44.1%
介護保険事業	10,252,428	4,268,535	41.6%	4,144,505	40.4%
簡易水道事業	834,919	24,008	2.9%	145,481	17.4%
戸別合併処理浄化槽整備事業	335,081	47,383	14.1%	101,084	30.2%
農業集落排水事業	70,739	7,613	10.8%	27,140	38.4%
住宅新築資金等貸付事業	166,464	59,939	36.0%	177	0.1%
ケーブルシステム事業	216,818	22,020	10.2%	94,540	43.6%



◎市有財産の状況

(平成18年3月31日現在)

区分	現在高	区分	現在高
土地	28,822,972㎡	物品	車両393台 その他重要備品1,258点
建物	591,655㎡	債権	881,375千円
有価証券	218,375千円	基金	13,512,800千円
出資による権利	687,679千円		

◎市民負担の状況

◆市税の負担

区分	18年度予算額 (現年分)	一人当り 負担額	一世帯当り 負担額
1 市民税	8,322,732千円	48,673円	127,175円
(1) 個人	6,392,737千円	37,386円	97,684円
(2) 法人	1,929,995千円	11,287円	29,491円
2 固定資産税	9,163,517千円	53,590円	140,023円
3 軽自動車税	323,513千円	1,892円	4,943円
4 市たばこ税	1,173,819千円	6,865円	17,937円
5 都市計画税	1,059,134千円	6,194円	16,184円
合計	20,042,715千円	117,214円	306,262円



平成18年9月30日
現在

人口 170,993人
世帯数 65,443世帯

※人口・世帯数は住民基本台帳、
外国人登録原票による

◆借入金の負担

区分	市債借入残高	一人当り 負担額	一世帯当り 負担額
一般会計	58,745,771千円	343,556円	897,663円
特別会計	2,930,799千円	17,140円	44,784円
企業会計	64,016,487千円	374,381円	978,202円
合計	125,693,057千円	735,077円	1,920,649円

◎市債・一時借入金の状況

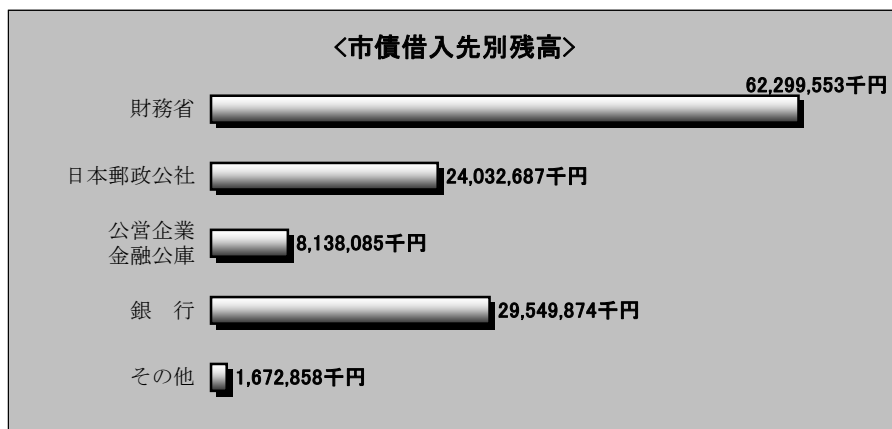
◆市債残高 125,693,057千円 (平成18年9月30日現在)



◆一時借入金残高

(平成18年9月30日現在)

会計別	借入残高
一般会計	0千円
特別会計	0千円
企業会計	750,000千円
合計	750,000千円



※市債は、道路や公園など公共施設を整備する時に借り入れるお金で、後年度にその負担が残ります。

※一時借入金は、支払など一時的に資金不足になった時に金融機関等から借り入れるお金で、短期間で返済されます。

◎平成17年度一般会計決算(見込み)の状況

平成17年度一般会計の決算見込額は、歳入557億4,435万8千円、歳出540億2,655万7千円で歳入歳出差引額17億1,780万1千円となり、また、このうち翌年度へ繰越される事業の繰越すべき財源を控除した実質収支額は15億9,734万4千円の黒字となりました。

《歳入》 (単位:千円)

区分	収入済額	構成比
市税	20,319,708	36.4%
地方譲与税	1,387,623	2.5%
利子割交付金	110,841	0.2%
配当割交付金	59,619	0.1%
株式等譲渡所得割交付金	94,584	0.2%
地方消費税交付金	1,514,647	2.7%
ゴルフ場利用税交付金	107,386	0.2%
自動車取得税交付金	555,646	1.0%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	204	0.0%
地方特例交付金	710,889	1.3%
地方交付税	12,721,237	22.8%
交通安全対策特別交付金	35,707	0.0%
分担金及び負担金	784,126	1.4%
使用料及び手数料	822,550	1.5%
国庫支出金	5,780,436	10.4%
県支出金	2,815,299	5.0%
財産収入	95,570	0.2%
寄附金	7,780	0.0%
繰入金	35,754	0.1%
繰越金	1,851,701	3.3%
諸収入	818,251	1.5%
市債	5,114,800	9.2%
合計	55,744,358	100.0%

《歳出》(目的別) (単位:千円)

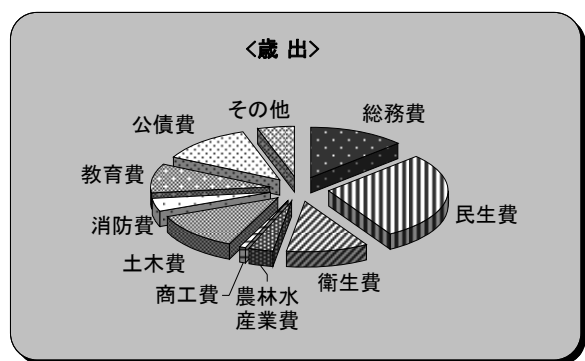
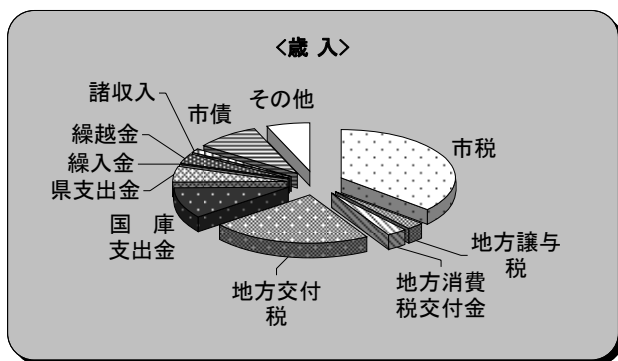
区分	支出済額	構成比
議会費	523,581	1.0%
総務費	7,118,738	13.2%
民生費	15,280,823	28.3%
衛生費	5,971,987	11.1%
労働費	174,653	0.3%
農林水産業費	1,861,283	3.4%
商工費	415,937	0.8%
土木費	6,617,355	12.3%
消防費	2,231,500	4.1%
教育費	5,015,087	9.3%
災害復旧費	1,102,240	2.0%
公債費	6,824,802	12.6%
諸支出金	888,571	1.6%
合計	54,026,557	100.0%

《歳出》(性質別) (単位:千円)

区分	支出済額	構成比
人件費	11,576,288	21.4%
物件費	6,997,767	13.0%
維持補修費	808,330	1.5%
扶助費	7,829,498	14.5%
補助費等	7,963,333	14.7%
普通建設事業費	5,371,305	10.0%
災害復旧事業費	1,102,239	2.1%
公債費	6,824,802	12.6%
積立金	1,533,477	2.8%
投資及び出資金貸付金	386,277	0.7%
繰出金	3,633,241	6.7%
合計	54,026,557	100.0%



中川駅
辺整備事業



◎平成17年度特別会計決算(見込み)の状況

(単位:千円)

会計別	収入済額	支出済額	差引額
競輪事業	13,407,720	13,392,165	15,555
国民健康保険事業	14,600,846	13,747,495	853,351
老人保健事業	14,295,416	13,975,189	320,227
介護保険事業	9,790,048	9,648,106	141,942
簡易水道事業	226,676	203,088	23,588
戸別合併処理浄化槽整備事業	300,708	294,522	6,186
農業集落排水事業	63,758	63,714	44
住宅新築資金等貸付事業	226,399	222,500	3,899
ケーブルシステム事業	224,121	222,959	1,162



海上アクセス整備事業

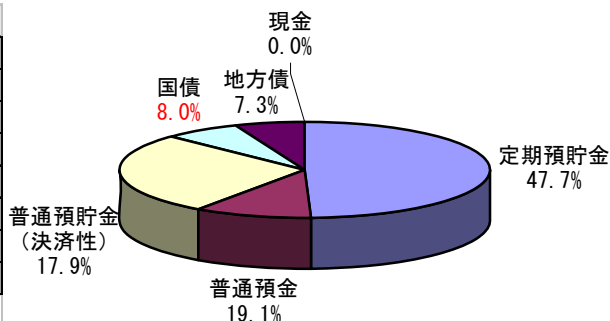
語句の解説

財政状況等	
一般会計	地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計。
特別会計	一般会計に対し、特定の歳入歳出を一般の歳入歳出と区別して別個に処理するための会計。
企業会計	地方公営企業法の全部又は一部の適用をうける公営企業の会計。水道事業、病院事業など主として事業運営のための経費を事業運営に伴う収入をもって賄っている事業（独立採算を原則とする事業）がこれに属する。
自主財源	市が自主的に収入できる財源をいい、市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入がこれに該当する。
依存財源	国または県の意思で定められた額を交付されたり、割り当てられたりする財源をいい、地方交付税、国庫（県）支出金、地方譲与税、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、市債などがこれに該当する。
地方交付税	地方公共団体の自主性を損なわずに、地方財源の均衡化を図り、かつ地方行政の計画的な運営を保障するために、国税のうち、所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税それぞれの一定割合の額を、国が地方公共団体に対して交付する税。地方交付税には、一定の算式により交付される普通交付税と災害等特別の財政事情に応じて交付される特別交付税がある。
地方債（市債）	地方公共団体が財政上必要とする資金を外部から調達するために負担する債務で、その返済が一会計年度を越えて行われるもの。いわゆる地方公共団体の借金で、地方債を起すことを「起債」という。
一時借入金	市がその年度内に、支出にかかる現金に不足が生じた場合、その不足を補うために一時的に金融機関などから借り入れるお金。
投資的経費	施設など資産として将来に残るものに支出される経費。道路の改良、橋の架け替え、小中学校や庁舎などの建設事業にかかる経費。
バランスシート	
資産	将来にわたって市民にさまざまな行政サービスを提供するための経営資源。
有形固定資産	道路・橋・河川・公園等の他、学校や文化施設などの建物設備や備品等。バランスシートでは、減価償却実施後の金額を計上し、また土地は減価償却を行っていません。
投資等	財団法人などへの出資金、住宅資金等の貸付金、福祉や教育・スポーツ、土地開発などを目的とした特定目的基金や定額運用の基金など。
流動資産	基準日に保有している現金及び預金（財政調整基金及び減債基金を含む）と市税等で年度内に収入されなかった未収金。
負債	市民の負担として将来にわたって返済（償還）していくもの。
退職給与引当金	職員に対する退職金支給に備えるための引当金。
固定負債	市債の翌々年度以降の償還（返済）予定額。債務負担行為は、資産として物件等の引き渡しを受けたもので支払がまだ終了していないものや、市が債務保証・損失補償をおこなっているものについて支払義務が発生した場合に計上し、また、退職給与引当金は、年度末に職員全員が普通退職したと想定し、その要支給額を引当計上します。
流動負債	市債の翌年度の償還（返済）予定額。翌年度繰上充用金は、翌年度の歳入をあてることができる制度ですが、該当はありません。
正味資産	資産のうち税等によりこれまでの世代によって既に負担された額で、資産形成に使われた国・県支出金と市税等の一般財源等に区分して表示。

松阪市の公金保管状況について

公金保管状況（H18.9.30現在）		
区分	金額（千円）	備考
定期預貯金	11,423,608	預入先金融機関数 6ヶ所
普通預金	2,364,390	預入先金融機関数 1ヶ所
普通預貯金（決済性）	6,333,206	預入先金融機関数 2ヶ所
国債	1,530,000	
地方債	1,395,800	
現金	5,404	
合計	23,052,408	

（水道事業、病院事業、公共下水道事業会計含む）



平成17年9月末現在の松阪市の公金現在高は、190億6,032万3千円となっています。

公金については、表のように国債・地方債の債券の購入をはじめ、金融機関へ定期・普通預貯金などにより保管、運用をしています。

ペイオフ対策として、決済性の普通預貯金での保管のほか、定期・普通預貯金額は、預貯金債権と借入債務の相殺により元本に損失が生じないように借入金残額以内としています。

運用に際しては、元本の安全性を第一に考え、債券では最も安全性の高い国債・地方債を購入しています。また、預入先の財政状況を確認しながら公金の安全確実な保管、運用に努めています。

問い合わせ
財務課財政係
Tel53-4325・4317